

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名	山形県総合運動公園	指定管理者	(株)モンテディオ山形
所在地	天童市山王1-1	県担当課	村山総合支庁都市計画課
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日	県担当課	(電話番号) (023-621-8220)
検証期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運營業務の履行状況

<p>① 管理・運營業務の履行状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書及び維持管理水準書に基づき適切な維持管理に努めました。 ・ 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症移行になったことにあわせ、衛生管理に引き続き留意しながらも個人の選択を尊重した上で、施設利用制限撤廃に向け丁寧に情報発信を行い、混乱の無い運営に努めました。 ・ 日常点検を的確に実施することで、老朽化が進み不具合箇所が多発する電気・機械・消防設備、園路、遊具等公園施設全般について、適切な時期に修繕を実施することで、施設利用や大会運営に支障が無いように努めました。 ・ 本県プロスポーツチームのホームゲームを開催し、地域の活性化と施設全体の利用拡大に努めました。 		<p style="text-align: center;">評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p> <p>「評価の理由」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 維持管理水準書に基づき、適正な管理運営を行っている。 ・ 各主催者と緊密に連携して必要な調整及び来場者が安全に利用できるような取り組みを行っている。 ・ 施設及び設備の修繕等に主体的に取り組んでいる。
<p>② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 竣工後30年以上経過した施設のため、随所に経年劣化が見られ、各所とも老朽化対策が急務な状況のため、利用者が事故に遭遇しないよう県と連携を図り保全計画に基づき修繕してまいります。また、増加傾向にある修繕費の調整などの課題に引き続き取り組んでまいります。 【特に劣化による緊急を要する課題箇所】 ◎NDスタジアム各所漏水発生中であり、一部感知器や非常用照明の設置懸念箇所あり。 	<p>「課題等の原因分析」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設整備後30年経過しており、施設・設備の老朽化が進行している。 	
<p>課題、問題点への今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者においては、利用者の安全確保及び設備故障等によるサービス水準低下の防止を図るため、常日頃から適切な保守点検を行うとともに、小規模な修繕を適宜実施していく。 ・ 大規模な修繕や更新等が必要となる施設については、利用者の安全性や利便性が損なわれないよう、県において計画的な修繕・更新を行う。 		

2 利用者からの要望等への対応

<p>① 意見・要望等及びその対応状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自主事業開催でのアンケート回収により、参加者の期待する内容を細やかに把握し、例年より13教室多くの短期教室を柔軟に開催し、県民の健康づくりに努めました。 ・ 第2運動広場駐車場白線が不明瞭な状態であり、トラブルや交通事故発生の恐れがあったことから全面2,755m分の整備を行いました。 ・ トイレ手洗給水等、不具合箇所へのご指摘については速やかに修繕を実施しました。 ・ ご意見箱やアンケートの回収を行うことで、利用者の声を管理運営に反映するとともに、整備・修繕を要するものについては速やかに対応いたしました。今後も意見要望等に適宜対応をしてまいります。 		<p style="text-align: center;">評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p> <p>「評価の理由」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者からの意見や要望を把握し、課題の改善及び解決、利用者拡大に向けて積極的に取り組んでいる。 ・ 利用者からの苦情等について主体的に対応するとともに、利用者がより安全・快適に施設を利用できるよう取り組んでいる。
<p>意見・要望等への今後の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後とも利用者ニーズの把握に継続的に取り組み、サービスのさらなる向上につなげていく。 ・ 利用者からの要望等については、より一層利用者の方々に寄り添った対応を心がけていくとともに、各施設の安全な利用方法について再度検証し、運営方法等の改善を図っていく。 		

3 指定管理者制度活用効果

<p>① サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 桜開花時期・紅葉時期のマップ作製及びイチョウ並木のライトアップ演出を行いました。また、HPやSNSにて運動公園百景として日常的に情報発信をした他、催事告知についてはトップチームLINEを活用しました。成果として、賑わいや公園の認知度を高めることができ、トップチームLINEでの拡散によるシナジー効果を図ることができました。 ・ 来園者の多い紅葉時期にあわせてイチョウ並木での人気ユーチューバーによるピアノ演奏を行い、500人が集まり新しいコンテンツの提供となりました。 ・ 自主事業長期24教室、短期39教室とスポーツだけでなくカルチャー系の内容も充実させることで満足度を高められ、事業収入増と利用促進につながりました。 ・ 日没の早い秋季～冬季間の足元のハザード改善として、虹の池周辺やレストラン外部等へLED照明を設置し、快適利用や魅力のある賑わいの創生に寄りました。 		<p style="text-align: center;">評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p> <p>「評価の理由」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNSによる情報発信を意識した新たな事業を自ら企画するなど、利用者サービスの向上と公園の魅力発信に意欲的に取り組んでいる。 ・ 多数の自主事業を企画し積極的な広報を行うことで、多くの利用者に多様な各種体験活動の機会を提供している。 ・ LED照明の増設など施設利用者に配慮し、より多くの方が本公園に親しめるよう意欲的に取り組んでいる。
<p>② 経費の節減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やまがたE00マネージメントシステムの環境方針に基づき、電気・燃料・水道使用量の削減はもちろん、再資源化による廃棄物の減量やグリーン製品の購入など環境負荷低減活動に取り組んでおります。 ・ パーパレス化を推進し、順次電子データによる保存に移行しています。 ・ 施設内の自動販売機については、ピークシフト対応自販機に移行しています。 ・ 省エネ活動の推進として、LED誘導灯へ更新し、NDスタジアム正面玄関廻りの照明器具をLED照明に更新しました。 	<p style="text-align: center;">評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p> <p>「評価の理由」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ やまがたE00マネージメントシステムの環境方針に基づき環境負荷低減活動に取り組んでいる。 ・ 施設照明のLED化や施設内にピークシフト対応の自動販売機設置など、省エネに意欲的に取り組んでいる。 	
<p>③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園内の花壇に草花を植える『運動公園花壇活動』では3団体による活動で74人が参加。また、『モンテディオ応援花育活動』として鈴川幼稚園園児40人参加しました。その他、天童市シルバー人材センター様、地元建設業様、福祉施設様による清掃活動が行われ、ボランティア等活動体制づくりを確立し、管理者との協働作業による地域の活性化を図りました。 ・ 近隣自治体からの講師依頼を受け、弊社社員を派遣することで地域の介護予防や健康づくりに貢献しました。 ・ 県内出身大学生のインターンシップの受入れを行い職場体験の機会を提供しました。 	<p style="text-align: center;">評価</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">A</p> <p>「評価の理由」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な団体や地元と協力して、花を植える活動や、ボランティア活動等を行い、地域の活性化につながる活動を主体的に行っている。 ・ 近隣地域等と連携し、講師を引き受けるなど県民のスポーツ振興に貢献している。 ・ インターンシップを積極的に受け入れ、地域との交流を深めている。 	

総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園の管理者として意欲と責任感を持って日々の業務にあたっており、全体として適切に管理運営がなされている。 ・ 従来の自主事業を継続して実施するだけでなく、時流に合わせた新たな事業を自ら企画し実施するなど、利用者サービスの向上に余念がない。
---------------	--

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

(注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。